

町の鳥「ヤマガラ」に決定

二宮町が大切にしたい「里山」のイメージが決め手に

町の観光のシンボル「吾妻山公園の大規模リニューアル」や「(仮称) 風致公園」の整備が始まるなか、自然環境を守るシンボルとして新たに「町の鳥」を制定しました。

選定の結果、他市町との重複や鳥の持つイメージ、町の政策などを勘案し、最終的に町が目指す「自然豊かな心のふるさと」のイメージに適している「ヤマガラ」(得票数第3位)に決定しました。

二宮町では昭和48年11月3日に町の木「つばき」、町の花「カンナ」を制定し、町の施設や発行物に掲載して親しまれています。

現在二宮町は、吾妻山公園を中心とする日帰り観光に力を入れておりますが、ここで「町の鳥」を新たに制定し活用することで、その恵まれた自然環境を町民だけでなく、町外からの観光客にもPRしたいと考えております。

選定に際しては、『二宮町「町の鳥」制定委員会』で得票数の多かった11種類に絞りこみ審議しましたが、得票数1位から3位の中で活発な議論がなされました。

最終的には町が目指す「里山」のイメージに合っていることと、県内他市町村と重複していないこと、そして町内どこにでも見られる親しみやすい鳥であるということで、得票数第3位の「ヤマガラ」に決まりました。



「町の鳥」募集結果

(応募総数 624 票)

順位	鳥名	得票数
1	メジロ※	165
2	カワセミ※	79
3	ヤマガラ	51
4	コサギ	32
5	ウグイス※	30
6	イソヒヨドリ	22
7	シジュウカラ※	20
8	カルガモ※	18
8	トビ	18
10	ツバメ	17
11	セキレイ科	35

※印は県内市町村ですすでに制定されている鳥。